

RAINBOW

No. 101

松江市教育委員会学校教育課 松江市学校図書館支援センター TEL:55-5073 FAX:55-5251
<http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/gakkou/>

過ごしやすい季節になりました。

10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）は読書週間です。

子どもたちが読んでいる本、一冊一冊が楽しみや探究心を沸かしたものであることを心に留めて、本を手渡していきたいですね。



公益社団法人 読書推進運動協議会HPより

R4年度 学校図書館だより「RAINBOW mini」を発行しています

令和4年4月より、学校図書館支援センターだより「RAINBOW mini」の発行を始めました。

「RAINBOW mini」では、図書館運営や読書支援、学習支援を行っていくのに役立つ情報を、昨年度の「学校司書業務報告書」よりピックアップしてお伝えしています。司書教諭や学校司書はもとより、教職員のみなさんにも図書館を有効に活用するヒントを得ていただいたり、事前準備等の参考していただいたりできる広報紙ですので、ぜひご活用ください。

「RAINBOW mini」閲覧方法

⇒ 校務GW全体共有 > 照会回答等 > 04 学校教育課 > 学校図書館支援センター > 支援センター作成資料

松江市学校図書館支援センターだより 2022. 9. 20

RAINBOW mini NO. 7

松江市教育委員会学校教育課 松江市学校図書館支援センター TEL:55-5073 FAX:55-5251
<http://www1.city.matsue.shimane.jp/kyouiku/gakkou/>

6月から8月にかけて、支援センターのスタッフは学校訪問やブロック別研修で会場校へ行き、各学校の図書館を見せていただいたり、取組について聞かせていただいたりしました。今後の支援センター事業に生かしていきたいと思っております。みなさんと図書館を思う気持ちを共有できたことが嬉しくて、「もう少しここ(図書館)にいたいな」という気持ちをもちながら帰路に就きました。

『RAINBOW mini NO. 7』では、令和3年度11月の「学校司書業務報告書」より、図書館運営や読書支援、学習支援に役立つ情報をピックアップしてお伝えします。事前準備等の参考にしてください。

図書館運営

11月

- 教職員との連携
 - ・校内研修(アニメーション)
 - ・先生おすすめの本の紹介
 - ・授業の成果物の展示
- 児童会・生徒会との連携
 - ・図書館まっぴりの開催
 - ・図書委員による読み聞かせ
 - ・図書委員おすすめの本の紹介
 - ・図書館クイズラリーの実施
 - ・読書すごろくの実施
 - ・図書館キャラクターの募集や選定
 - ・図書館PRポスターの作成
 - ・しおりの作成
 - ・ブックバッグの作成
- 他校や関係機関との連携
 - ・学園や中学校区で作成した図書館だよりやブックガイドの発行
 - ・PTA広報誌への寄稿(本の紹介)
- 資料や環境の整備
 - ・複本の整理
 - ・別置図書の見直しや整理
 - ・新聞の切り抜きファイル作成
 - ・掲示板の設置(図書館に関する掲示物用)
 - ・館内の窓に、本の日焼け防止フィルムを貼付
- 研修会への参加
 - ・ブロック別研修①(情報交換)
 - ・市教研学校図書館部会公開授業

読書支援

- 読書週間の取組(しおりプレゼント)
- 読書郵便
- 読書ジョギング
- 読書ペンゴ
- 学年集会以での読み聞かせ
- 読書集会
- 4月～10月の貸出ランキングの掲示
- 読書旬間
- マルチメディアデジタルや読み聞かせ用デジタルサイトの紹介

学年	教科名	単元名	内 容	
			資料支援	授業支援
中2	総合	修学旅行	・新聞にまとめるために、実物の新聞や新聞の作り方についての資料	
中2	総合	生き方についての学び	・働く人の写真集	
中3	国語	慣用句・ことわざ・故事成語	・慣用句についての資料	・調べる時の個別支援
中3	国語	君待つと	・作者の作品や生涯、思想に関する資料	・目次や索引の使い方の個別支援
中3	国語	夏草 「おくのほそ道」から		・用語調べの個別支援
中3	美術	学習を支える資料 水墨画の流行	・水墨画の写真集	
中3	家庭	幼児の生活と遊び	・年齢別絵本	
中3	家庭	幼児の生活と遊び	・保育園児へのプレゼント用の手芸や工作の資料	
中3	総合	森林学習	・森林に関する資料(木材、林業、環境、SDGs、花粉症、紙など)	・調べる時の個別支援 ・情報カードの書き方や使い方の個別支援
中3	総合	ふるさと未来学習	・「ふるさと」「未来」「松江」をキーワードにした資料	・キャッチコピー作成時の個別支援
中3	外国語	Stage activity2 Discover Japan	・日本文化について紹介してある資料	

読書支援や学習支援の参考になるHP⑤

<絶滅危惧種に関するサイト>

ex: 中3年 外国語 [unit3 Animals on the Red List]

環境省生物多様性センター「いきものブログ」
<https://ikilog.biodic.go.jp/Rdb/zukan>

○RDB図鑑(日本の絶滅危惧種を検索できる)
 ・生息環境別の分類……例: 森林、草原、海域
 ・原因・理由別の分類……例: 開発、環境汚染
 ・分類群別の分類……例: 鳥類、両生類、植物
 ※118の生物の写真や解説あり

WWF(世界自然保護基金) ジャパン
 世界の絶滅危惧種=保全テーマごとに守られる50の生物(減少要因あり、残個体数ほぼあり)

- 野生生物の保全 <https://www.wwf.or.jp/campaign/50th/wildlife.html>
- 森林の保全 <https://www.wwf.or.jp/campaign/50th/forest.html>
- 海洋の保全 <https://www.wwf.or.jp/campaign/50th/ocean.html>
- 淡水の保全 <https://www.wwf.or.jp/campaign/50th/water.html>
- 気候変動への取り組み <https://www.wwf.or.jp/campaign/50th/climate.html>

都道府県絶滅危惧種検索
<https://ikilog.biodic.go.jp/Rdb/pref>

都道府県別に類で絶滅危惧種の名称を検索できる
 ※島根県の魚類の絶滅危惧種など

野生生物の保全

森林の保全

海洋の保全

淡水の保全

気候変動の保全

令和4年9月20日現在

令和4年9月に発行した「RAINBOW mini No.7」の一部

今年度、新規雇用と異動のあった学校司書配置校17校の学校訪問を行いました。

管理職と司書教諭、学校図書館担当教員、学校司書が同席し、学校図書館の運営状況や活用教育について意見交換を行いました。

各校の取組の一部を紹介します。



朝酌小学校



読み物の本のコーナー

「いつも手元に読みかけの本があること」「読む時間があること」「読む雰囲気があること」を意識し、読書センターの充実を図っている。

本庄小学校

「学び方指導体系表」の掲示(既習した項目にチェックを付けている)

R4.6月現在

系統的・教科横断的な情報リテラシーの育成について、司書教諭が中心となり進め、学校全体に広がるように取り組んでいる。

母衣小学校



学年別のおすすめの本のコーナー

「図書館に親しむ」「読書を楽しむ」「多様な資料から目的に応じた情報を探す」ための、基本となる蔵書の整備や点検を改めて行った。

竹矢小学校

学校図書館活用教育 年間指導計画 第3学期		令和4年度 竹矢小学校		
月	読書指導(2学期に予定)	読報やメディアを活用する学びの指導		
		種別	種別	種別
4	①お話を、自分で、読んでみる。(読書活動)	児童書	児童書	児童書
5	②お話を、自分の言葉で、表現する。(読書活動)	児童書	児童書	児童書
6	③お話を、自分の考えで、表現する。(読書活動)	児童書	児童書	児童書
7	④お話を、自分の力で、表現する。(読書活動)	児童書	児童書	児童書

学校図書館活用教育年間指導計画の一部

「学び方指導体系表」に基づき系統的・教科横断的な指導を全教職員で共通理解を図り、取り組んでいる。

大野小学校



校長室前の展示コーナー

読書力向上の取組として、月に1回の「読書の日」や学期に1回の「読書週間」、親子読書などを行っている。

城北小学校



館外にも設置しているおすすめの本のコーナー

小学生のうちに読んでほしい本をいろいろな機会を見つけて紹介している。朝読書や親子読書、読書の日など、読書時間の確保もしている。

生馬小学校



ものがたりの部屋

子どもたちの身近に図書館があり、本を楽しむ環境作りをしている。必読書の設定や読書記録など、発達段階に応じた取組を行っている。

秋鹿小学校



図書館インフォメーション

図書館運営計画に指導の重点や資料収集方針、購入計画を明記し、教職員が共通認識をもち、学校図書館活用教育に取り組んでいる。

美保関小学校



おすすめの本の展示

児童は小中9年間の読書記録「ぶっくんカード」を記入している。自分の読書の振り返りに活用し、読む本の内容や冊数のアップを目指している。

出雲郷小学校



学年別のおすすめの本のコーナー

読む力を育てることに重点を置き、朝読書や3年生までの家読など具体的な取組を計画し、全教職員の共通理解のもと推進している。

揖屋小学校



休み時間に昆虫のことを調べに来た児童

計画的に読書指導や情報リテラシーの育成ができるように、図書の時間の年間指導計画を作成し、担任（授業者）や司書教諭、学校司書の分担やスキル指導の内容を示している。

意東小学校



「食育月間」の展示

図書館経営の重点項目を、読書習慣の定着や読書が楽しめるような取組、読む力や思考力の向上、授業者と図書館担当者の連携とし、全教職員で取り組んでいる。

第四中学校



図書館前の展示コーナー

生徒が気軽に立ち寄れて、学習や生活に役立つ情報を得たり、知識や考えを深め広げたりできるように、資料や環境を整えている。

湖北中学校



授業で活用する資料の提供
(2年生 総合「京都」に関する資料)

読書活動の充実や各教科等での図書館活用の推進について、管理職や図書館担当者を中心に教職員に働きかけている。

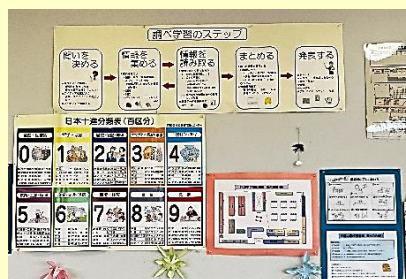
島根中学校



新聞の読み比べの掲示

図書館年間活用計画を作成し、授業での図書館活用はもとより、学校行事や生徒会活動、学園での活用などに関連付けた図書館の利活用を行っている。

宍道中学校



「学習のステップ」や「分類表」の掲示

読書センター機能を充実させるとともに、図書館担当者と情報担当者が連携を図り、情報活用能力が育成できるように進めている。

八束学園



「ありがとう！おじいちゃん おばあちゃん」
展示コーナー

季節、行事などに合うお勧めの本を随時紹介。毎回、小学生から中学生までの幅広い年齢層に対応する本を選び、気軽に立ち寄り、読書を楽しめる空間作りを行っている。

学校図書館活用教育に係るブロック別研修①を行いました

小中一貫教育の視点から学校図書館活用教育を行うために、中学校区（5～8校）を1ブロックとし、ブロックごとに2種類（①、②）の研修をしています。

研修①は、会場校の図書館見学や図書館運営についての情報交換、学習支援や読書支援の課題について、話し合いを行います。

研修②は、学校図書館を活用した授業研究を行います。

今号では、7月22日～8月9日に行われた、6ブロックの研修①の様子をお伝えします。

ブロック	研修内容	ブロック	研修内容									
A 1 千鳥の杜学園 しまね潮風学園 (会場校：第一中学校)	①各校の購入図書の中で授業に役立つ図書や人気のある図書の紹介 ②情報交換（コロナ対策、委員会活動、ボランティア 対応などについて）	A 2 湖北白鳥学園 鹿島ふれあい学園 (会場校：秋鹿小学校)	①各校の学習における学校図書館活用について（おすすめ図書リスト等の情報交換） ②学校司書の業務について									
 <p>SDGsに関する図書環境学習（ごみ処理、リサイクル）での活用などについて、事例を紹介し合った。</p>		 <p>資料リストを持ち寄り、授業に役立つ資料やおすすめの本について情報交換を行った。</p>										
B 1 嵩の杜学園 (会場校：母衣小学校)	①購入図書の紹介（学習に役立つ図書や読み物） ②選書の仕方についての情報交換	C 1 まつえ天神川学園 まつえ湖南学園 (会場校：乃木小学校)	①タブレットや電子黒板を使用した授業等についての情報交換 ②ブックトークや本の紹介についての情報交換									
 <p>学習に役立つ図書の紹介。実物を見ながら内容を確認したり、活用の様子を伝え合ったりした。</p>		 <p>インターネットを介し自校の所蔵検索をできるようにしたり、情報収集やプレゼンでタブレット活用したりした事例を紹介し合った。</p>										
D 1 津田古志原夢きぼう学園 やくも意宇学園 (会場校：第四中学校)	①ポプラディアクイズ（演習） ②情報交換（新聞の活用、読書感想文指導、パスファインダー、SDGsすごろく等）	D 2 湖東かなび学園 ほとと Hart 東出雲学園 (会場校：出雲郷小学校)	①図書資料とタブレットの良さについて考える ②各校の学校司書おすすめの本の紹介									
 <p>各校から、研修内容に関する資料を持ち寄り情報交換を行った。また、小中一貫教育の視点で新聞活用や感想文指導について意見交換を行った。</p>		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr style="background-color: #ffcc00;"> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 40%;">メリット</th> <th style="width: 50%;">デメリット</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">図書資料とタブレットについて参加者から出した意見</td> <td> 図書資料 ・情報に信用性がある ・情報が広がる ・読み取りやすい ・紙の良さ（ページをめくる行為、紙の触感 など） </td> <td> ・情報の鮮度（内容によっては古い） ・調べるのに時間がかかる ・情報が少ない（冊数が少ない） ・重いかさばる ・資料を揃える期間が必要 </td> </tr> <tr> <td></td> <td> タブレット ・最新の情報が得られる ・キーワードでダイレクトに情報にアクセスできる ・動画を見ることができる ・かさばらない運びやすい </td> <td> ・情報の出所が不明なものがある ・情報が多い ・読み取りにくい ・検索力の個人差が大きい ・管理がたいへん（充電、故障 など） </td> </tr> </tbody> </table>			メリット	デメリット	図書資料とタブレットについて参加者から出した意見	図書資料 ・情報に信用性がある ・情報が広がる ・読み取りやすい ・紙の良さ（ページをめくる行為、紙の触感 など）	・情報の鮮度（内容によっては古い） ・調べるのに時間がかかる ・情報が少ない（冊数が少ない） ・重いかさばる ・資料を揃える期間が必要		タブレット ・最新の情報が得られる ・キーワードでダイレクトに情報にアクセスできる ・動画を見ることができる ・かさばらない運びやすい	・情報の出所が不明なものがある ・情報が多い ・読み取りにくい ・検索力の個人差が大きい ・管理がたいへん（充電、故障 など）
	メリット	デメリット										
図書資料とタブレットについて参加者から出した意見	図書資料 ・情報に信用性がある ・情報が広がる ・読み取りやすい ・紙の良さ（ページをめくる行為、紙の触感 など）	・情報の鮮度（内容によっては古い） ・調べるのに時間がかかる ・情報が少ない（冊数が少ない） ・重いかさばる ・資料を揃える期間が必要										
	タブレット ・最新の情報が得られる ・キーワードでダイレクトに情報にアクセスできる ・動画を見ることができる ・かさばらない運びやすい	・情報の出所が不明なものがある ・情報が多い ・読み取りにくい ・検索力の個人差が大きい ・管理がたいへん（充電、故障 など）										

学校司書の活動や気づき 令和4年7月、8月の学校司書業務報告書より

(各校の活動について、学校間で情報交換ができるように学校番号(運営説明資料名簿より)を文末に表記しています。)

●読書支援に関すること

- ・各学年のおすすめの本の味見読書を行った。本校のおすすめの本は同じ中学校区の小学校とほぼ同じものにしており、読み応えのある名作が多い。味見読書ではとても集中して読んでいて、児童からは「ちょっと読んでみたらおもしろかったので借りてみたい。」という感想があった。その気持ちが失せないうちに、タイミングよく夏休み用の本として貸出をすることができた。(6)

●学習支援に関すること



- ・中学3年生の家庭科「幼児とふれあう」で、学校司書は生徒が幼児に読み聞かせる絵本の選書補助と読み聞かせの見本としての実演を行った。生徒の中にはきょうだいへの読み聞かせや小学生の時に図書委員として読み聞かせをしたことがある人が多くいたことや、「読んでもらったことがある」と読み聞かせをしてもらった経験と重ねて楽しそうに絵本を選んだり、読み聞かせに取り組んでいたりした。(44)

●夏休み中の開館に関すること

- ・夏休みにも感染対策を十分にとって開館日を設けた。来館した児童は、読書や学習をして過ごしていた。毎回来てくれる児童もいて、「また来週も来ます」という言葉がこちらの励みにもなった。普段は慌ただしく貸出をしているが、夏休み中はゆったりと子どもたちに本の紹介などができて良かった。(8)

●環境整備に関すること

- ・夏季休業中に9類の本と絵本の背表紙のラベルについて、説明する掲示を作成した。年度初めの図書館オリエンテーションの時に、本の分類やラベルの見方について説明するが、掲示や日ごろの声掛けが必要だと感じている。児童が必要な資料(本)を自分で見つけられるように、今後も見出しや掲示を工夫してわかりやすくしていきたい。(11)

●ブロック別研修に参加して

- ・ブロック別研修に参加した。この研修は近隣の小中学校の図書館の取組を聞いたり、会場校の図書館見学をしたりでき、貴重な研修機会となっている。小単位の研修なので情報交換や意見交換が活発にでき、課題点や改善策についてその場で具体的な事例などを聞くことができるので、とても役に立つ研修である。特に、他校の展示の様子や図書館だより、よく読まれている本のリストはいつも参考にさせてもらっている。さらに、意欲的に取り組んでいる学校司書の姿に同じ職種として励まされてもいる。(41)

●校内研修に関すること

●小学校

- ・読書に関する講演(なぜ読書は必要か、どんな本をどのように子どもたちに手渡すか)
- ・司書教諭のミニ授業(文章の読み方指導、情報カードの書き方)
- ・演習(アニメーション、情報カードの使い方、百科事典クイズ)
- ・2学期以降の教材研究
- ・年間指導計画の見直し(「学び方指導體系表」との照らし合わせ)
- ・購入図書の選書会
- ・廃棄資料の選定(記述内容・掲載資料・表記等が古くなり利用価値の失われた図書、汚損・破損・変色した図書)



●中学校

- ・学校図書館活用教育についての講義(「学び方指導體系表」の活用方法や活用事例紹介)
- ・演習(教科担当ごとに活用できそうな図書の検討)